

海洋教育のデザイン

1. 学校名

宮城県気仙沼市立小泉小学校

2. 活動テーマ名

「体験・再発見～見つめよう ふるさと小泉の海」

3. 実践の概要・ねらい

(1) 実践の概要

海洋教育の4観点（「海に親しむ」「海を知る」「海を守る」「海を利用する」）を踏まえた活動を通して、児童に海の豊かさやその恩恵を感じさせ、海の保全のために何ができるかを考えさせる。

(2) ねらい

地域の海に関心をもち、主体的にかかわる活動を通して、海との共生の在り方を考えさせ、行動しようとする児童を育成する。

4. 実践計画

(1) テーマ・概要・活動計画、教科等との関連

【1年生】

テーマ	海とかかわり、その豊かさを感じよう
概要	<p>「ハマナデシコを育てよう」 / 全学年共通</p> <ul style="list-style-type: none"> ハマナデシコは、当地方で普通に見られたという花で、本校の校歌の歌詞にもある。いただいた苗を育てて種を採り、それを蒔いて育てている。学芸会後に来場した希望者に種を配布したり、「海に親しむつどい」で浜に植えたりする。 <p>「海に親しむつどい」 / 全学年共通</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の浜でゴミ拾いを行う。そして、復活を願い、ハマナデシコを植える。その後は、海の生き物を探したり、砂の造形活動をしたりして、海で遊ぶ。
活動計画	<p>「ハマナデシコを育てよう」 / 全学年共通</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間を通して、栽培・採種・種まきを行う。 <p>「海に親しむつどい」 / 全学年共通</p> <ul style="list-style-type: none"> 6月中旬に全校児童縦割り班で、班ごとの計画を立てる。7月上旬に、全校行事として実施する。
教科等との関連	<p>「ハマナデシコを育てよう」：生活科・朝の活動・日常の活動</p> <p>「海に親しむつどい」：学校行事</p>

【2年生】

テーマ	海や海で働く人とかかわり、働く人の思いに気付こう
概要	<p>「ハマナデシコを育てよう」 / 全学年共通 ※ 1年生の概要 参照</p> <p>「海に親しむつどい」 / 全学年共通 ※ 1年生の概要 参照</p> <p>「町探検」</p> <ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災の復興工事事務所を訪問し、どのような工事をしているのか、どのような思いで工事をしているのか、などを知る。 <p>「小泉のサケ」</p>

	<ul style="list-style-type: none"> 地域のサケ漁，採卵体験，稚魚の飼育と放流を行い，サケ漁に関する人々の思いや願いを知る。
活動計画	<p>「ハマナデシコを育てよう」/ 全学年共通 ※ 1年生の活動計画 参照</p> <p>「海に親しむつどい」/ 全学年共通 ※ 1年生の活動計画 参照</p> <p>「町探検」</p> <ul style="list-style-type: none"> 6月に計画を立て，7月に訪問する。そして分かったことや気付いたことをまとめ，お礼の手紙を届ける。 <p>「小泉のサケ」</p> <ul style="list-style-type: none"> サケ漁が始まる12月から，鮭増殖組合の協力でサケに関する体験と学習を行い，分かったことや気付いたことをまとめ，お礼の手紙を届ける。
教科等との関連	<p>「ハマナデシコを育てよう」：生活科・朝の活動・日常の活動</p> <p>「海に親しむつどい」：学校行事</p> <p>「町探検」：生活科</p> <p>「小泉のサケ」：生活科</p>

【3年生】

テーマ	地域の海について考えよう
概要	<p>「ハマナデシコを育てよう」/ 全学年共通 ※ 1年生の概要 参照</p> <p>「海に親しむつどい」/ 全学年共通 ※ 1年生の概要 参照</p> <p>「水辺の生き物を調べよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校周辺の生き物を調べる。 水田とその周辺，川や海の生き物について調べる。 <p>「防災マップをつくろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 教室や特別教室，体育館など，校内の危険箇所や防災に関する設備などを調べる。
活動計画	<p>「ハマナデシコを育てよう」/ 全学年共通 ※ 1年生の活動計画 参照</p> <p>「海に親しむつどい」/ 全学年共通 ※ 1年生の活動計画 参照</p> <p>「水辺の生き物を調べよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 学区内の水田とその周辺の，生き物調査を行う。春と夏に行い，その違いについて考える。7月の「海に親しむつどい」で海の生き物を探し，前の調査の結果と比べ，その違いをまとめる。 <p>「防災マップをつくろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 3学期に実施する。班毎に，校内の危険箇所や防災に関する設備などを調べ，校内防災マップにまとめる。
教科等との関連	<p>「ハマナデシコを育てよう」：生活科・朝の活動・日常の活動</p> <p>「海に親しむつどい」：学校行事</p> <p>「水辺の生き物を調べよう」：総合的な学習の時間</p> <p>「防災マップをつくろう」：総合的な学習の時間</p>

【4年生】

テーマ	地域の海について調べよう
概要	<p>「ハマナデシコを育てよう」/ 全学年共通 ※ 1年生の概要 参照</p> <p>「海に親しむつどい」/ 全学年共通 ※ 1年生の概要 参照</p> <p>「地域の防災マップをつくろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の防災に関する施設や設備，市の取組などを調べる。 <p>「地域の川を調べよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学区内の川の上流に行き，水質調査と生き物調べを行う。 <p>「川と海のつながりを考えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汽水域での水質調査や生き物調査を行い，上流の川との違いを考える。 ・川と海のつながりを考える。
活動計画	<p>「ハマナデシコを育てよう」/ 全学年共通 ※ 1年生の活動計画 参照</p> <p>「海に親しむつどい」/ 全学年共通 ※ 1年生の活動計画 参照</p> <p>「地域の防災マップをつくろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1学期に実施する。班毎に，防災に関する施設や設備について調べたり，気仙沼市制作のDVDを利用するなどして，地域の防災についてまとめる。そして結果を防災マップに整理して発表する。 <p>「地域の川を調べよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月に，地域の上流の川で，水質調査や生き物調べを行う。飼育できそうなものは持ち帰り，観察して分かったことなどをまとめる。 <p>「川と海のつながりを考えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汽水域の生き物を調べる。 ・地域の山，川，海は水を介してつながっていることを知る。
教科等との関連	<p>「ハマナデシコを育てよう」：生活科・朝の活動・日常の活動</p> <p>「海に親しむつどい」：学校行事</p> <p>「地域の防災マップをつくろう」：総合的な学習の時間</p> <p>「地域の川を調べよう」：総合的な学習の時間</p> <p>「川と海のつながりを考えよう」：総合的な学習の時間</p>

【5年生】

テーマ	海のめぐみを探ろう
概要	<p>「ハマナデシコを育てよう」/ 全学年共通 ※ 1年生の概要 参照</p> <p>「海に親しむつどい」/ 全学年共通 ※ 1年生の概要 参照</p> <p>「海に関する伝統芸能を調べよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域に伝わる大漁打ちばやしについて調べ，保存会の協力を得て練習をする。 <p>「災害から地域を守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災の被害を調べ，町の防災の取組を調べる。 <p>「海のめぐみを感じよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の水産業について調べ，ワカメの種ばさみ体験をする。 <p>「海のめぐみを伝えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワカメの刈り取り体験を行い，地元の食材を使って調理をする。

活動計画	<p>「ハマナデシコを育てよう」/ 全学年共通 ※ 1年生の活動計画 参照</p> <p>「海に親しむつどい」/ 全学年共通 ※ 1年生の活動計画 参照</p> <p>「海に関する伝統芸能を調べよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・打ちばやし保存会の協力を得て、1学期から練習に取り組む。そして10月の学芸会での発表を目指す。 <p>「災害から地域を守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・津波碑や文献などで東日本大震災の被害を調べ、それが町の防災の取組にどう生かされているかを調べる。地域の消防団の協力も考えられる。 <p>「海のみぐみを感じよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族が水産業に従事している児童もおり、地域の水産業について調べる。蔵内之芽組の作業場を訪問し、ワカメの種ばさみ体験をする。 <p>「海のみぐみを伝えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワカメの刈り取り体験やボイル体験を行う。そして、地元の食材を使って調理を行い、海のみぐみについて発信する。
教科等との関連	<p>「ハマナデシコを育てよう」：生活科・朝の活動・日常の活動</p> <p>「海に親しむつどい」：学校行事</p> <p>「海に関する伝統芸能を調べよう」：総合的な学習の時間</p> <p>「災害から地域を守る」：総合的な学習の時間</p> <p>「海のみぐみを感じよう」：総合的な学習の時間</p> <p>「海のみぐみを伝えよう」：総合的な学習の時間</p>

【6年生】

テーマ	「海と生きる」わたしたちのまちの未来を考えよう
概要	<p>「ハマナデシコを育てよう」/ 全学年共通 ※ 1年生の概要 参照</p> <p>「海に親しむつどい」/ 全学年共通 ※ 1年生の概要 参照</p> <p>「地域の魅力を調べよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の歴史を調べたり、海のない他地域と比較したりして、地域の魅力をまとめる。 <p>「災害への備えを調べよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市や県の防災の取組を調べる。 <p>「海に関する伝統芸能を引き継ごう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に引き続き、保存会の協力を得て、大漁打ちばやしの練習を行う。また、5年生へ指導し、学芸会での発表を目指す。 <p>「地域の魅力を発信しよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海についての視点から、これからのまちづくりについてまとめる。
活動計画	<p>「ハマナデシコを育てよう」/ 全学年共通 ※ 1年生の活動計画 参照</p> <p>「海に親しむつどい」/ 全学年共通 ※ 1年生の活動計画 参照</p> <p>「地域の魅力を伝えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲストティーチャーを招き、地域の歴史について知り、その魅力をまとめる。 <p>「災害への備えを調べよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気仙沼市制作のDVDやネット資料などを利用して、市や県の防災の取組

	<p>を調べ、まちづくりに生かす。</p> <p>「海に関する伝統芸能を引き継ごう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大漁打ちばやしの練習を行う。また、5年生と一緒に、学芸会での発表を目指す。 <p>「地域の魅力を発信しよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今までの学習をまとめ、海についての視点でまとめ、これからのまちづくりについて提言する。
教科等との関連	<p>「ハマナデシコを育てよう」：生活科・朝の活動・日常の活動</p> <p>「海に親しむつどい」：学校行事</p> <p>「地域の魅力を伝えよう」：総合的な学習の時間</p> <p>「災害への備えを調べよう」：総合的な学習の時間</p> <p>「海に関する伝統芸能を引き継ごう」：総合的な学習の時間</p> <p>「地域の魅力を発信しよう」：総合的な学習の時間</p>

(2) 実践の評価について

【知識・技能】

- ・海に関する体験を通して、海とそれに関することについて理解を深めることができたか。

【思考力・判断力・表現力】

- ・海に関する学習を通して、海とそれに関することについて価値を見出し、表現することができたか。

【主体性・多様性・協働性】

- ・海に関する学習に進んで取り組み、自分にできることを考え、仲間と協力してそれをやり遂げようとする態度が身に付いたか。

5. 今年度の実践

(1) 計画からの追加・変更点

【4年生】

- 東日本大震災の復興工事のために、年度当初は、川に入っの観察活動の実施は未定であった。しかし、「淡水魚漁業協同組合」の協力が得られることになり、川に入っの観察活動を行うことができ、海と川のつながりについて、より深く学ぶことができた。

(2) 実践の成果

- ① どの学年の児童も、海に関する体験を通して、海とそれに関することについて理解を深め、海の豊かさを実感することができた。
- ② 海に関する学習を通して、海についての恩恵を実感し、それをまとめ、表現することができた。
- ③ 海に関する学習を通して、自分と海についての関わりを考え、これから自分がやるべきことを考え、実行しようとする態度を身に付けることができた。

③ 次年度への課題

- ① 今年度から始めた「ハマナデシコ」の栽培と採種をどのように継続・発展させていくか、について検討中である。
- ② 来年度から、宮城県気仙沼土木事務所と連携し、復興工事区間にある野草の移植を行う予定である。この活動と海洋教育を関連づけることができないか、検討中である。

6. 主な連携機関及び内容

- ① 「北の里浜 花のかけはしネットワーク」
 - ・ハマナデシコの苗を寄贈していただいた。また、採種や栽培について、アドバイスをいただいている。
- ② 「鮭増殖組合」
 - ・2年生のサケ漁の見学や採卵体験、飼育、放流体験で協力していただいた。
- ③ 「淡水漁業協同組合」
 - ・4年生での汽水域での生き物調査で協力していただいた。淡水魚の採集やその種類について、御指導をいただいた。
- ④ 「蔵内之芽組」
 - ・地域の漁業に従事する方々のグループで、5年生のワカメの種挟みや刈り取り体験でお世話になった。
- ⑤ 「小泉浜大漁打ばやし保存会」
 - ・地域に伝わる伝統芸能で、5、6年生が指導を受けてきた。

2年生「海や海で働く人とかかわり、働く人の思いに気付こう」～4つの視点での海洋教育の推進

1 目標

- (1) 海とかかわる人々と交流し、その思いや願いに気付くことができる。
- (2) 海に関する学習を通して、海のすばらしさに気付くとともに、自分ができることを考え、実行しようとする。

2 時数

3 4時間（生活科：3 0 学校行事：4）

【主な連携機関と内容】

- ・「鮭増殖組合」：サケ漁見学，採卵体験，飼育体験
- ・北の里浜 花のかけはしネットワーク
：ハマナデシコの苗植え

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
海に親しむ ↓				「海に親しむつどい」： 7月 /全校行事 (4)								
海を知る ↓			「町探検」： 6～7月 /生活 (1 2) ・復興工場の事務所を訪問して質問する。	・地域の浜で砂の造形活動を行う。 ・浜遊びをする。 ・海の生き物を探す。 ・浜のゴミ拾いを行う。								
海を利用する ↓				・ハマナデシコを植える。								
海を守る ↓	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「ハマナデシコを育てよう」 ・苗を植えよう（朝の活動・〈海に親しむつどい〉など）</p> <p>・種を取ろう（生活 1）</p> <p>・種から育てよう（日常の管理）</p> </div>											

「小泉のサケ」：12月～3月/生活（17）
 ・地元のサケ漁に興味をもち、体験の準備をする。
 ・サケ漁体験，サケの採卵体験をする。
 ・学んだことをまとめ、発表する。
 ・10日ほど飼育体験をし，サケを放流する。

3年生「地域の海について考えよう」～ 4つの視点での海洋教育の推進

1 目標

- (1) 地域の海についていろいろな視点で調べ、自分の考えをもち、課題を解決することができる。
- (2) 海に関する学習を通して、海のすばらしさに気付くとともに、自分ができることを考え、実行しようとする。

2 時数

37時間（総合的な学習の時間：33 学校行事：4）

【主な連携機関と内容】

- ・北の里浜 花のかけはしネットワーク
：ハマナデシコの苗植え

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
海に親しむ 				「海に親しむつどい」： 7月 / 全校行事（4） ・地域の浜で砂の造形活動を行う。 ・浜遊びをする。									
海を知る 	「水辺の生き物を調べよう」 : 4～7月 / 総合（15） ・学校周辺の生き物を観察する。 ・水田とその周辺、川とその周辺について調べる。			・海の生き物について調べる。						「防災マップをつくろう」：1～3月 / 総合（12） ・校内の危険箇所や、防災に関する設備などを調べる。			
海を利用する 				・ハマナデシコを植える。							・今までの学習をまとめる。 ・校内発表会で発信する。		
海を守る 	「ハマナデシコを育てよう」 ・苗を植えよう（朝の活動・〈海に親しむつどい〉など） ・種から育てよう（日常の管理）												

4年生「地域の海について調べよう」～ 4つの視点での海洋教育の推進

1 目標

- (1) 地域の海に関する学習を通して、よりよい環境について考え、見通しをもって課題を追究することができる。
- (2) 海に関する学習を通して、海のすばらしさに気付くとともに、自分ができることを考え、実行しようとする。

2 時数

43時間（総合的な学習の時間：39 学校行事：4）

【主な連携機関と内容】

- ・「淡水漁業共同組合」：汽水域での生き物調査
- ・北の里浜 花のかけはしネットワーク
：ハマナデシコの苗植え

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
海に親しむ ↓				「海に親しむつどい」：7月/全校行事（4）								
海を知る ↓	「地域の防災マップをつくろう」：4～6月/総合（11） ・学校周辺の危険箇所や防災に関する施設などを調べる。 ・調べたことを地図にまとめる。			「地域の川を調べよう」：7月/（11） ・川の生き物調査をする。		「川と海のつながりを考えよう」：9～12月/総合（17） ・地域の山や川、海を、水の流れという視点で調べる。 ・川の上流や下流、汽水域などの生き物をまとめる。 ・山～川～海～のつながりをまとめる。					発表会：2月/総合（6）	
海を利用する ↓				・地域の浜で砂の造形活動を行う。 ・浜遊びをする。 ・海の生き物を探す。 ・浜のゴミ拾いを行う。 ・ハマナデシコを植える。								・これまでの学習をまとめる。 ・校内発表会で発信する。
海を守る ↓	「ハマナデシコを育てよう」 ・苗を植えよう（朝の活動・〈海に親しむつどい〉など） ・種から育てよう（日常の管理）											

5年生「海のめぐみを探ろう」～ 4つの視点での海洋教育の推進

1 目標

- (1) 地域の海に関する産業に関心を持ち、課題に応じて必要な情報と追求の方法を選択し、見通しをもって課題を追求することができる。
- (2) 海に関する学習を通して、海のすばらしさに気付くとともに、自分ができることを考え、実行しようとする。

2 時数

63時間（総合的な学習の時間：59 学校行事：4）

【主な連携機関と内容】

- ・「蔵内之芽組」：ワカメの刈り取り体験
- ・「小泉浜大漁打ばやし保存会」：浜太鼓の練習
- ・北の里浜 花のかけはしネットワーク
：ハマナデシコの苗植え

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
海に親しむ ↓				「海に親しむつどい」： 7月 /全校行事（4）							発表会： 2月 /総合（6）	
海を知る ↓	「海に関する伝統芸能を調べよう」： 4～5月/総合（6） ・学区内の大漁打ちばやしについて調べる。 ・保存会の協力を得て練習をする。			・地域の浜で砂の造形活動を行う。 ・浜遊びをする。	「災害から地域を守る」：8～10月 /総合（16） ・東日本大震災の被害を調べる。 ・町の防災の取組を調べる。						・今までの学習をまとめる。 ・校内発表会で発信する。	
海を利用する ↓				・海の生き物を探す。 ・浜のゴミ拾いを行う。					「海のめぐみを感じよう」： 11～12月/総合（12） ・地域の水産業について調べる。 ・ワカメの種ばさみ体験をする。		「海のめぐみを伝えよう」： 1～3月/総合（8） ・ワカメの刈り取り体験をする。 ・地元の食材を使って調理をする。	
海を守る ↓	「ハマナデシコを育てよう」 ・苗を植えよう（朝の活動・〈海に親しむつどい〉など）			・ハマナデシコを植える。	・種を取ろう（委員会活動）			・種を配る準備をしよう（総合・1）		・種から育てよう（日常の管理）		

6年生「『海と生きる』わたしたちのまちの未来を考えよう」～4つの視点での海洋教育の推進

1 目標

- (1) 海の視点で地域の特色を考え、それを未来のまちづくりへ生かすことができる。
- (2) 海に関する学習を通して、海のすばらしさに気付くとともに、自分ができることを考え、実行しようとする。

2 時数

51時間（総合的な学習の時間：47 学校行事：4）

【主な連携機関と内容】

- ・「小泉浜大漁打ばやし保存会」：浜太鼓の練習
- ・北の里浜 花のかけはしネットワーク
：ハマナデシコの苗植え

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
海に親しむ ↓				「海に親しむつどい」： 7月 /全校行事 (4)								
海を知る ↓		「地域の魅力を調べよう」： 5～6月/総合(5) ・地域の歴史を調べたり、海のな い他地域と比較したりする。		・地域の浜で 砂の造形活 動を行う。 ・浜遊びをす る。		「災害への備えを調べよう」： 9～10月/総合(9) ・市や県の防災の取組を調べる。		「地域の魅力を 発信しよう」 ：10～12月 /総合(17)				発表会 ：2月 /総合 (6)
海を利用する ↓	「海に関する伝統芸能を引き継ごう」：4～10月 /総合(10) ・保存会の協力を得て、浜太鼓の練習をする。							・学芸会での発表に向けて、浜太鼓を練習する。				
海を守る ↓				・海の生き物 を探す。 ・浜のゴミ拾 いを行う。 ・ハマナデシ コを植え る。				・〈海〉についての 視点から、これ からのまちづく りについてまと め、発信する。				・今ま での学 習を まと める。 ・校内 発表 会や 参観 日な どで 発信 す る。
	「ハマナデシコを育てよう」 ・苗を植えよう（朝の活動・〈海に親しむつどい〉など） ・種を取ろう（委員会活動） ・種から育てよう（日常の管理）											